

美しき  
氷上の  
妖精

# 浅田真央展

茨城県内で初となる「浅田真央展」が、茨城県庁舎25階展望ロビーにて6日から17日までの約10日間、開催された。浅田真央さんの幼い頃からの、輝かしい軌跡を写真パネルや映像でたどる他、五輪などで実際に着ていた衣裳やメダル、愛用のスケート靴など貴重な品々を展示していた。会場はたくさんの方で賑わい、涙を流す姿を見せる方も少なくなかった。

## 展示数は約70点

「浅田真央展」では、浅田真央さん自身が選んだジュニア時代や五輪の写真などをパネルとして34点展示。また、実際に着ていた衣裳34点、メダルや愛用



行われた浅田真央展

のスケート靴を含めると約70点展示してある。初公開の写真も展示があった。そのほか映像もあり、涙を流す方も見られた。いつも感動を与えてくれた浅田真央さんの輝きが思い出されるものだった。



愛用のスケート靴



2010年 五輪メダル

## 来場者は大満足

来場者の方数名に今回行われた「浅田真央展」についてアンケートを行った。年齢層の幅は広く、県外から来てくださった方も見られた。水戸市内よりも市外からの来場者の方が多かった。

「浅田真央展の何が一番よかったか」という質問では、ほとんどの方が、衣裳・メダルと答えた。「五輪出場時に着ていた衣裳を実際に見ることができてよかった。スパンコール等の細かい部分まで見ることができた。」「全て撮影可能で入場料が無料なのはすごい。」と、入場料について答えてくださった方や、「自然光で衣裳やメダルが見られるのがいい。」と、施設についても答えてくださった方もいた。

「浅田真央展」の全てが良かった。一番は選べない。」と答える方は少なくなかった。



ソチ五輪 FS の衣裳



展示されている衣裳と写真パネル

た。また、「浅田真央展」に来るのは8回目だという方もいた。いつも笑顔で楽しそうにスケートをする浅田真央さんは、みんなに愛されていることを感じた。